

令和7年度 神奈川県における地域公共交通確保維持改善事業

陸上交通
地域間幹線系統

協議会名・補助対象事業者名

寒川町地域公共交通会議

系統名

海老名駅～寒川駅

事業の目的・必要性

事業者が単独で維持することが困難な地域間幹線系統のうち、国庫補助金の活用により、7系統を確保維持することを目的とする。
この事業の対象とする系統は、いずれも沿線地域の住民の通勤・通学、通院等に利用され、不可欠となっているため、確保維持する必要がある。

事業の概要・目標・効果

- 路線名：海73系統／綾73系統
- 起点、経由地、終点：海老名駅～東今里・十二天～寒川駅
- 系統キロ：11.1km
- 運行回数等 平日10.0回／日、土休日6.0回／日
- 目標・効果、年間輸送人員：66,000人、収支率 32.82 %
- 利用促進・生産性向上の取組
 - ・イベントや沿線施設でパンフレットを配布
 - ・広報に公共交通の特集記事を掲載
 - ・渋滞地点の迂回運行による遅延回避

●直近3ヶ年の推移

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
輸送人員(人)	62,664	69,173	69,884
経常収支(円)	▲32,986,183	▲34,674,693	▲37,934,789
平均乗車密度(人)	4.3	4.5	4.4
補助金額(千円)	4,920	6,002	6,130

目標・効果の達成状況

【達成状況】

輸送人員=69,884人(対目標 +3,884人)
収支率=32.18%(対目標 ▲0.64%)

今後の改善点

人員目標は達成したが、人件費や物価高騰により収支率は目標を達成できなかった。引き続き、生産性向上の取組を進めていく。

事業実施区域

